



工学院大学

KOGAKUIN UNIVERSITY

図書館資料検索について

-工学部-

電気電子工学



0. 情報探しをはじめる前に【下準備】

キーワードを集めよう

本や雑誌を探す「情報検索」には適切なキーワードが必要です。
以下は情報学のキーワード例です。

キーワードの一例

- ・ 電力システム
- ・ 交通
- ・ 電気設備
- ・ IoT機器
- ・ 電気電子計測
- ・ エネルギー
- ・ 工業材料
- ・ リニアモーター
- ・ 電子顕微鏡
- ・ パワーエレクトロニクス
- ・ 信号
- ・ ナノ材料
- ・ センサ
- ・ 人工知能
- ・ システム制御
- ・ 画像処理

これら以外にも検索に使えるキーワードはたくさんあります。
まず百科事典やその分野の専門事典などによって基本的な知識を確認して、
調べたいテーマの概略やキーワードを集めましょう。

0. 情報探しをはじめる前に【下準備】

下準備に使える資料

JapanKnowledge Lib

■ ジャパンナレッジ

日本有数の辞書、事典を中心に構築されたデータベースです。辞書、事典、記事などを横断して一括して検索でき、必要な情報を獲得することができます。

■ 対象資料（一部抜粋）

「日本大百科全書」「日本人名大辞典」
「現代用語の基礎知識」「大辞泉」
「数学／物理／化学／生物学事典」など

<https://japanknowledge.com/library/>



【学内利用のみ / 同時アクセス数：1 / 利用終了後は必ずログアウトしてください】

コトバンク

■ コトバンク

「コトバンク」は、たくさんの辞書から、用語を横断検索できるサービスです。百科事典から、人名辞典、国語・英和・和英辞典、現代用語辞典や専門用語集といった内容まで幅広く網羅しており、情報は随時更新追加されていきます。

■ 対象資料（一部抜粋）

「栄養・生化学辞典」「建築・土木用語辞典」
「電気・電力用語」「リフォーム用語集」など

<https://kotobank.jp/>



1. 情報を集めよう【文献調査】

【下準備】で集めたキーワードを使って検索してみましょう。
ヒットした結果が多すぎる（少なすぎる）場合や目的にあった文献が
ヒットしない場合などは、複数の検索語を組み合わせる・検索語を
変更する・絞り込み等の条件指定を行うなど、検索方法を変えてみると
よいでしょう。

電気電子工学関係の本はどこにある？

= 工学院大学ライブラリの図書を検索しよう =

直接、本棚を見てみよう

工学院大学ライブラリでは、図書をテーマで分類し、同じ分類ごとにまとめて
並べることにより、本を探しやすくしています。

例えば、「電子工学」だと、下記のように分類されます。

| | | |
|-------------|----------------|-----------------|
| 0 総記 | 50 技術, 工業 | 540 電気工学 |
| 1 哲学 | 51 建設工学, 土木工学 | 541 電気回路・計測・材料 |
| 2 歴史 | 52 建築学 | 542 電気機器 |
| 3 社会科学 | 53 機械工学 | 543 発電 |
| 4 自然科学 | 54 電気工学 | 544 送電・変電・配電 |
| 5 技術 | 55 海洋工学, 船舶工学 | 545 電灯・照明・電熱 |
| 6 産業 | 56 金属工学, 鉱山工学 | 546 電気鉄道 |
| 7 芸術 | 57 化学工業 | 547 通信工学・電気通信 |
| 8 言語 | 58 製造工業 | 548 情報工学 |
| 9 文学 | 59 家政学, 生活科学 | 549 電子工学 |

工学院大学ライブラリでは、このように決めた「分類」を記した請求記号ラベルを図書の背に貼り、本棚に並べています。同じ内容の図書は近くに並んでいますので、近くに並んでいる本も手に取ってみてください。



2. 検索システムKOGAKUIN SEARCHで探してみよう

KOGAKUIN SEARCHで工学院大学ライブラリの蔵書を検索することができます。

【下準備】で集めたキーワードを使って検索してみましょう。

「詳細検索」の項目を使うことでさらに絞り込んだ検索ができるようになります。

学術情報センター 工手印 泉

2023年、新宿キャンパスを一部リニューアルし、図書館機能、情報教育機能を集約した新たな施設を開設しました。工学分野を中心とした蔵書に加え、壁面を埋める18面連動モニタ等の最新デジタル環境を備え、教育研究のDX化を推進する新たな空間となっています。今和次郎コレクションはじめ、建築家 伊藤ていじコレクション、ヒッチコックコレクションなど、ユニークで貴重なコレクションを有しています。

ライブラリサービス ICTサービス

KOGAKUIN SEARCH
資料検索

トップページからキーワード検索が行えます。

キーワードを入力 詳細検索

工学院大学ライブラリHP <https://www.kogakuin.ac.jp/library/>

電子ブックについて

KOGAKUIN SEARCHでは図書や雑誌といった紙媒体の他、電子ブックの検索・閲覧もできます。

原則として、学内のネットワーク環境からアクセスできるようになっています。同時接続回線数が限定されている図書がありますので、利用後は必ずログアウトしてください。

= 閲覧方法 =
OPACの詳細画面内の「IDENT」の青字部分をクリックすることで閲覧できます。

前の書誌 検索結果一覧へ戻る 次の書誌▶

プロ司書の検索術: 「本当に欲しかった情報」の見つけ方
電子ブック 入矢玲子著; electronic bk. -- 日外アソシエーツ, 2020.10. -- (図書館サポートフォーラムシリーズ). w. <EB40102319>

登録タグ: 登録されているタグはありません

便利機能: ブックマーク タグ 出力 文献管理

▶ 詳細情報を見る

書誌URL: <https://opac2015.lib.kogakuin.ac.jp/webopac/EB40102319> 選択

書誌詳細

標題および責任表示 プロ司書の検索術: 「本当に欲しかった情報」の見つけ方 / 入矢玲子著
プロ ショ / ケンサクジュツ: 「ホントウニ ホシカッタ ジョウホウ」ノ ミツケカタ

特定資料種別コード リモートファイル

IDENT <https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000100303>

出版・頒布事項 東京: 日外アソシエーツ, 2020.10

形態事項 1オンラインソース: 挿入

巻号情報 巻次等: electronic bk
ISBN 9784816987496

3. おすすめの電子ブック

電気電子工学関係の参考図書（調べものに使える図書）や入門資料をまとめました。

『納得しながら電磁気学（納得しながら学べる物理シリーズ3）』

ISBN: 9784254136432

電磁気学を納得しながら楽しく学べるテキスト。一般式のベクトル表示を避け、具体的な簡単な例を多用して一般的に成り立つ法則を説明し、三次元を表す図などの道具も使って電磁気現象をわかりやすく記述する。演習問題付き。



『回路理論 I / II 改訂版(大学講義シリーズ)』

回路の基本料の数値計算法を開設し、その後で理論を導く方法を取り、電荷と電流から直流回路、交流回路、非正弦波交流回路までを例題、演習問題を交えて解説した。



『電気・電子系に役立つ基礎物理』

ISBN: 9784621084359

電気・電子系科目の理解に役立つ基礎物理のテキスト。力学の基礎物理、熱とエネルギー、波および光の物理、原紙の物理と量子論の基本なども開設する。演習問題付き。



『わかりやすい電子物性 -はじめて学ぶ電子工学-』

ISBN: 9784339008487

半導体物性やそれを使ったダイオード、トランジスタ、およびそれらを用いる増幅回路などにおける各素子の動作を、できるだけ我々が幼児体験を有する「力学」や「人間生活」をベースに、わかりやすく解説した。



『電気・電子計測工学 一新SI対応—改訂版 (電気・電子計教科書シリーズ5)』

ISBN: 9784339012156

計測の基礎的な知識や解析技術、測定値の不確かさについての解説に加え、2019年5月のSI改訂に伴う基礎物理定数にもとづいた再定義と、それによる測定精度の向上等についても簡単に解説した。



4. 電子ジャーナル・データベースで情報を集めよう

【電子ジャーナル】印刷物として出版されていた学術雑誌が電子化されたものを指します。

【データベース】データ(論文情報・統計・特許情報・科学技術情報など)を収集・整理して、検索できるようにしたものです。論文を探すための検索ツール、辞書的なツールとして使用します。

電子ジャーナル・データベースを使うには

原則として、学内のネットワーク環境からアクセスできるようになっています。出版社によってはVPN（Virtual Private Network）接続を利用して学外からのアクセスを認めている場合があります。設定の詳細は工手の泉：ICTサービスにお問い合わせ下さい。



アクセス方法

ライブラリHPのトップ画面「調べる・探す」からアクセスできます。

【調べる・探す】ページについて資料の形態、または情報の種類ごとにデータベース電子ジャーナルをまとめています。

原則として、学内のネットワーク環境からアクセスできるようになっています。

出版社によってはVPN（Virtual Private Network）接続を利用して学外からのアクセスを認めている場合があります。VPN設定の詳細は工手の泉：ICTサービスにお問い合わせ下さい。

5. おすすめのデータベース

基本のデータベース

『CiNii Research』

<https://cir.nii.ac.jp/>



学協会刊行物・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなど、学術論文情報はもちろん、文献だけでなく、外部連携機関、機関リポジトリ等の研究データ、KAKENの研究プロジェクト情報も検索できます。



『JDreamIII』

<https://dbs.g-search.or.jp/jds/pj/IpAddressAuth>



学協会刊行物・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなど、学術論文情報はもちろん、文献だけでなく、外部連携機関、機関リポジトリ等の研究データ、KAKENの研究プロジェクト情報も検索できます。



『Scopus』

<https://www.scopus.com/search/form.uri?display=basic#basic>



世界最大の引用文献データベースです。国外の学術論文の検索、抄録の閲覧ができます。



『国立国会図書館 デジタルコレクション』

<https://dl.ndl.go.jp/>



国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料を検索・閲覧できるサービスです。どこからでもアクセス、検索ができますが「国立国会図書館／図書館送信限定」のマークがついた資料を閲覧するには図書館に来館いただく必要があります。



5. おすすめのデータベース

電気電子工学関連のデータベース

『J-GLOBAL』

<https://jglobal.jst.go.jp/>



国内の大学・公的研究機関等に関する機関情報、研究者情報、研究課題情報、研究資源情報を検索できます。研究者、文献、特許、研究課題、機関、科学技術用語、化学物質、遺伝子、資料などの研究開発によく出題する情報が相互に関連付けられています。

『IEEE (IEL online)』

<https://ieeexplore.ieee.org/Xplore/guesthome.jsp>



米国電子電気工学会(IEEE)と英国電気工学会(IET)が1988年以降に出版したほとんどの刊行物が閲覧可能です。現在世界中で発行されている電気・電子工学やコンピュータサイエンス分野の文献の約30%をカバーしています。

『INIS : The International Nuclear Information System』

<https://inis.iaea.org/search/>



原子力分野では最大の文献情報データベース(340万件・1970年以降)。IAEA(国際原子力機関)が中心となり、参加128ヶ国24国際機関の協力により形成・提供されているものです。

『JISCデータベース検索』

<https://www.jisc.go.jp/app/jis/general/GnrDataBaseSearch.html>



日本産業標準調査会(JISC)が公開している、JIS規格のデータベースです。規格番号、規格名称、キーワードから、検索できます。「日本産業規格(JIS)及び標準仕様書(TS)/標準報告書(TR)無償閲覧利用規約」同意のうえ、ユーザIDを取得して利用ください。閲覧は可能ですが、印刷・購入はできません。

5. おすすめのデータベース

電気電子工学関連のデータベース

『特許情報プラットフォーム』

<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>



独立行政法人・工業所有権情報・研修館が開設している特許情報の総合サイトです。明治以降に発行された特許・実用新案・意匠・商標やその関連情報について検索できます。



6. その他のおすすめ

おすすめの電子ジャーナル

『J-Stage』

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja>



日本の学協会が出版した2000誌以上のジャーナルや会議録から、論文を検索・閲覧することができます。



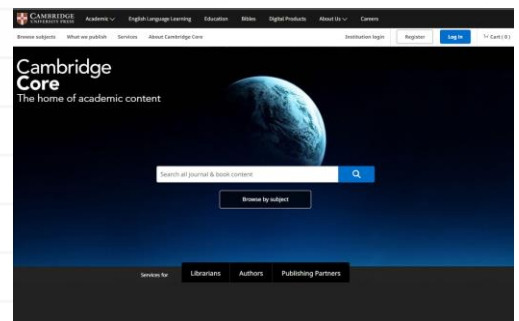
『Cambridge Core』

<https://www.cambridge.org/core>



ケンブリッジ大学出版局（CUP）が発行する理工系分野のジャーナル約160タイトルの雑誌の検索・閲覧ができます。

※概ね2006年以降の巻号が閲覧可能です（タイトルによって異なる）
※学内のネットワークまたはVPN接続でアクセスしてください。



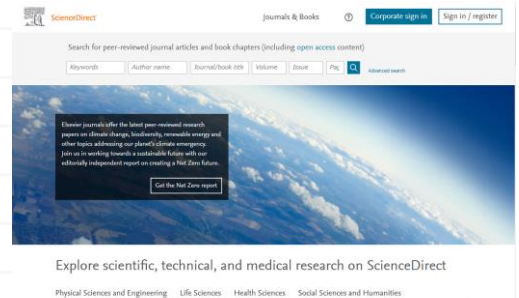
『Science Direct』

<https://www.sciencedirect.com/>



エルゼビア社刊行の理工系学術雑誌を収録しています。本学からは3600タイトル以上の雑誌本文を閲覧することができます。

※学内のネットワークまたはVPN接続でアクセスしてください。



『Springer Link』

<https://link.springer.com/>



SpringerNature社が刊行する学術雑誌を閲覧できます。
※学内のネットワークまたはVPN接続でアクセスしてください。

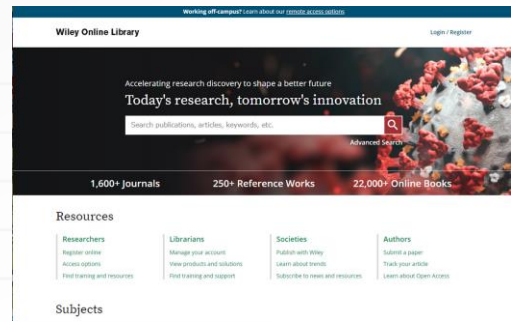


6. その他のおすすめ

おすすめの電子ジャーナル

『Wiley (Core Collection)』

<https://onlinelibrary.wiley.com/>



理工医学、人文社会科学分野での電子ジャーナルを出版しているWileyのプラットフォームで公開された1,000以上のサブスクリプションベースのジャーナルタイトルが閲覧可能です。

※学内のネットワーク、またはVPN接続でアクセスしてください。

『OHM』

『OHM』は創刊から100年以上の歴史を誇る、月刊の電気総合雑誌です。電験一種、電験二種、技術士を目指す方のために役立つ情報や試験合格のための対策についての情報を掲載しています。電気・電子・通信などの基幹技術、ロボットやAI、VR/ARなど最新技術の情報も豊富です。Maruzen eBook Library(MeL)で2021年3月号から、電子化された最新号まで閲覧可能です。

(2021年2月号までは学内に印刷版が所蔵されています)

※学内のネットワーク、またはVPN接続をしたうえでページへアクセスしてください。



『新電気』

学生・新人電気技術者のための電気技術の専門誌です。

- ・電験三種などのライセンス・法令関係の解説
- ・電気理論や電気数学などの基礎学習のサポート
- ・自家用電気設備の現場実務向けの記事
- ・電力システムや、電気鉄道に関する技術の解説などを掲載しています。

Maruzen eBook Library(MeL)で2021年3月号から、電子化された最新号まで閲覧可能です。

(2021年2月号までは学内に印刷版が所蔵されています)

※学内のネットワーク、またはVPN接続をしたうえでページへアクセスしてください。



6. その他のおすすめ

おすすめの電子ジャーナル

『電気学会』

<https://www.iee.jp/pub/journal/>



機関誌である「電気学会誌」と、「論文誌A～E」の6誌が創刊号から最新号まで閲覧できます。論文誌は、「基礎・材料・共通」「電力・エネルギー」「電子・情報・システム」「産業応用」「センサ・マイクロマシン」の5つに分けられています。学内のネットワーク、またはVPN接続をしたうえでページへアクセスしてください。



『電子情報通信学会誌』

<https://search.ieice.org/index.html>



電子情報通信学会が刊行する「電子情報通信学会論文誌」(4タイトル)と「IEICE TRANSACTIONS」(4タイトル)を閲覧できます。



『電子情報通信学会 (技報オンライン)』

<https://www.ieice.org/ken/user/>



電子情報通信学会が刊行する「技術研究報告」などをダウンロードできます。利用するには最初にユーザ登録が必要となります。



7. 探し物で困ったときは【図書館サービスや関連サイトの紹介】

工学院大学図書館のOPACでは、ほしい本がヒットしない！
おすすめの電子ジャーナル

『国立国会図書館 NDL ONLINE』

<https://ndlonline.ndl.go.jp/#!/>



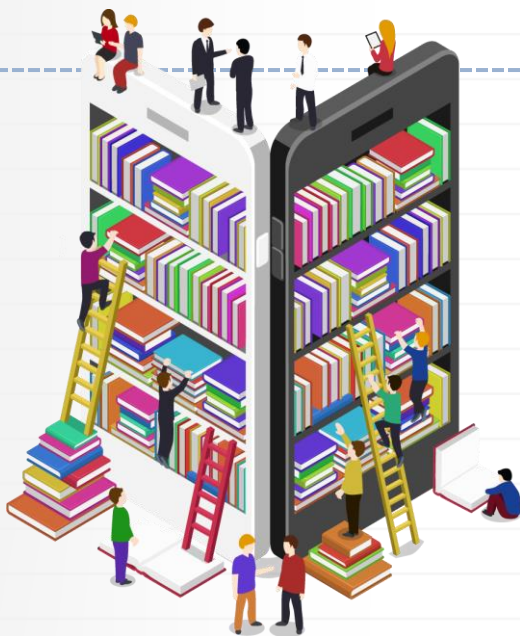
当大学図書館の資料だけでは物足りないとき、探しているテーマについてかかれている本がもっとないかどうか調べたいときに、国立国会図書館の所蔵を調べましょう。

『CiNii Research』

<https://cir.nii.ac.jp/>



論文情報の他にも、全国の大学図書館が所蔵する本・雑誌の情報を検索できます。



7. 探し物で困ったときは【図書館サービスや関連サイトの紹介】

工学院大学図書館のOPACでは、ほしい本がヒットしない！ おすすめの関連サイト

『IEEE (The Institute of Electrical and
Electronic Engineers)』
<https://www.ieee.org/>



世界で最も大きい、電気・電子工学の学会です。論文は英語で書かれていますが、世界中の研究結果を知ることができます。

『一般社団法人 電気学会』

<https://www.iee.jp/>



日本国内の電気・電子工学に関する学会です。最新の技術を知ることができ、発表された論文を検索・閲覧することができます。

『一般社団法人 電子情報通信学会』

https://www.ieice.org/jpn_r/



日本国内の電子・情報・通信の三分野を取り扱っている学会です。会誌や論文誌の一部を無料で閲覧することができます。

8. そのほか困ったことがあったら…



お困りのことがありましたら、
ライブラリまでご相談ください。
一緒に調べ物のお手伝いをいたします。

